

Good Times Fly

ANA

ANA VISION 2004

第55期 第1四半期報告書

2004年4月1日～2004年6月30日

長崎・グラバー園旧グラバー邸

A STAR ALLIANCE MEMBER



新ユニフォームデザインが決定しました!!

ANAグループ(ANA・エアーニッポン・エアージャパン・エアーニッポンネットワーク等)では、客室乗務員約5200名、地上スタッフ約5000名を対象に、2005年春より新ユニフォームを導入します。



くつろぎの機内を演出し、快適なフライトをご提供するキャビンアテンダントの新ユニフォーム



出発・到着地の空港でお客様をご案内するグランドスタッフの新ユニフォーム

ANAグループでは2004年4月1日から国内線全便(1日約800便)を「ANA」便名に統一し、ブランドイメージの向上に努めてきました。そして今回のユニフォーム統一を機に“ANA”はさらにお客様にわかりやすく、親しまれるブランドづくりをめざしてまいります。

お客様から伺った「ANAらしさ…」も反映!!

新ユニフォーム導入に向けて、田山淳朗氏デザインによる新ユニフォームデザイン案を2004年5月末に発表。キャビンアテンダント、グランドスタッフそれぞれについて3つの案を作成し、選考を行なってきました。キャビンアテンダントについては、ANA国内線全便の機内にて、お客様からも「ANAらしいユニフォーム」についてアンケートを実施しました。その結果、キャビンアテンダントユニフォームはC案(写真右)が採用されました。



B案

A案

C案

5月27日に東京全日空ホテルで催された、新ユニフォーム発表会時伊東美咲さん(中央)に着ていただいた写真

株主の皆様へ

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

当社第55期第1四半期報告書「ANA VISION」をお届けするにあたりここに謹んでご挨拶申し上げます。

当第1四半期においては、わが国経済はようやく景気回復に向けた着実な足取りを実感できる展開となりました。こうした経営環境のもと、当社グループでは増収に努める一方で前期に引き続きコスト構造改革を推進し、収益の向上に努めました。この結果、連結経営成績は売上高が2,972億円（前年同期比375億円の増収）、営業利益は88億円（前年同期比375億円の増益）となり、当期純利益は24億円となりました。

その後の夏の多客期における需要も概ね好調ではありますが、一方で原油価格高騰の影響などが懸念されますことから、現状に甘んじることなく、引き続きコスト構造改革を進め、いかなる経営環境においても着実に利益を確保できるようさらに努力をしてまいり所存であります。

また、航空会社としては単に「経済的利益」のみを

追求さえすればよいというのではなく、安全確実な運航の堅持を大前提に「社会」そして「地球環境」との共存を図っていかねばなりません。

今回は、本誌においても当社における「地球環境保全活動」の一端をレポートさせていただきました。誌面でも紹介させていただいておりますように沖縄におけるサンゴの植付けと育成、各地空港周辺への植林活動など地元の皆様のご協力とご指導を仰ぎながら行っている諸活動もその一例であります。

今後も限りある資源と地球環境を大切にし、社会貢献を果たすべく地球環境保全に配慮した経営を進めるよう努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、変らぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



2004年9月

代表取締役社長 大橋 洋治

第1四半期業績（2004年4月1日～2004年6月30日）

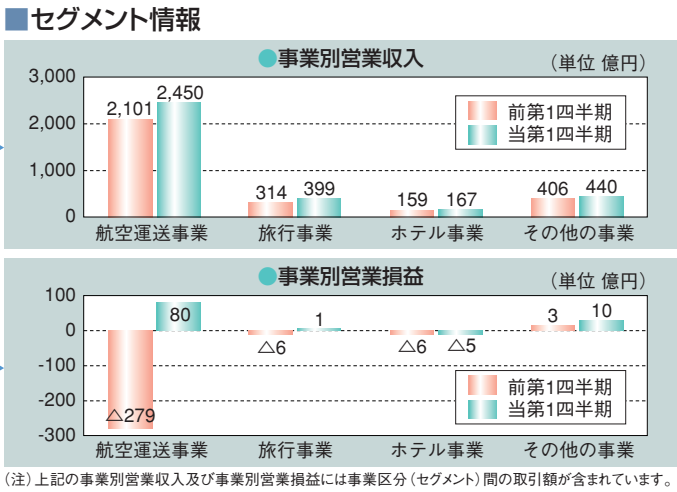
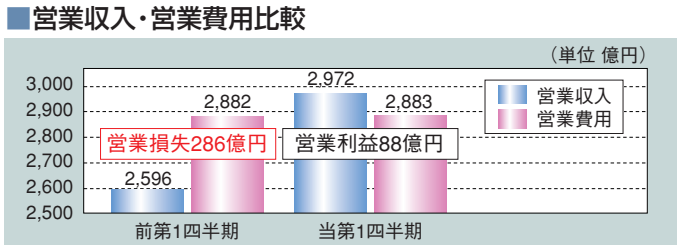
ANAグループ（連結）

■連結損益計算書（単位 億円）		
	前第1四半期（2003年4月1日から2003年6月30日まで）	当第1四半期（2004年4月1日から2004年6月30日まで）
営業収入	2,596	2,972
営業費用	2,882	2,883
営業利益又は損失（△）	△ 286	88
営業外収益	107	45
営業外費用	94	75
経常利益又は損失（△）	△ 273	58
特別利益	0	3
特別損失	8	10
税金等調整前当期純利益又は純損失（△）	△ 282	51
税金費用	△ 99	27
少数株主利益	0	0
当期純利益又は純損失（△）	△ 183	24

■連結キャッシュ・フロー計算書（単位 億円）		
	前第1四半期（2003年4月1日から2003年6月30日まで）	当第1四半期（2004年4月1日から2004年6月30日まで）
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 171	273
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 376	△ 246
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	166	△ 427
4. 現金及び現金同等物の換算差額	0	1
5. 現金及び現金同等物増減額	△ 381	△ 399
6. 現金及び現金同等物の期末残高	1,199	1,946

■連結貸借対照表（単位 億円）					
	前期 （2004年3月31日現在）	当第1四半期 （2004年6月30日現在）		前期 （2004年3月31日現在）	当第1四半期 （2004年6月30日現在）
資産の部			負債の部		
流動資産	4,633	4,307	流動負債	4,416	4,350
固定資産	11,008	11,095	固定負債	9,644	9,484
繰延資産	8	7	負債合計	14,061	13,835
			少数株主持分	89	89
			資本の部		
			資本金	867	867
			資本剰余金	531	531
			利益剰余金	88	66
			その他	13	21
			資本合計	1,500	1,486
資産合計	15,651	15,410	負債、少数株主持分及び資本合計	15,651	15,410

■第1四半期の概況：
わが国経済の回復基調を受け積極的な需要喚起策や販売活動を行なった結果、前年同期が“SARS”の大きな影響を受けたこともあり、全セグメントで増収増益となり営業収入は前年同期比375億円増収の2,972億円となりました。一方、引き続きコスト構造改革を推進したことにより営業費用はほぼ前年同期の水準にとどまりました。この結果、営業利益は前年同期比375億円増の88億円、当期純利益は前年同期比207億円増の24億円となりました。



■キャッシュ・フロー、貸借対照表（バランスシート）：
営業活動による収入と投資活動による支出により、フリーキャッシュフローは27億円のプラスに。また、財務活動における社債の償還（200億円）や借入金の返済等により、財務キャッシュフローは427億円のフローアウトとなり現金及び現金同等物は399億円減少しました。この結果、連結貸借対照表では現預金を中心に流動資産が減少し、負債の部では有利子負債が減少。株主資本は、配当金で46億円が減少しましたが当第1四半期の純利益24億円を加えた結果、前期末比14億円の減少となり、株主資本比率は9.6%となりました。

航空運送事業の売上高（単位 億円）

事業年度		前第1四半期 2003年4月1日から 2003年6月30日まで	当第1四半期 2004年4月1日から 2004年6月30日まで	増 減	
区 分					
航空運送事業	国内線	旅 客 収 入	1,395	1,492	96
		貨 物 収 入	61	67	6
		郵 便 収 入	21	18	△ 3
		手 荷 物 収 入	0	0	0
		小 計	1,478	1,578	99
	国際線	旅 客 収 入	321	500	178
		貨 物 収 入	104	110	6
		郵 便 収 入	7	6	0
		手 荷 物 収 入	1	1	0
		小 計	435	619	183
	航空事業収入合計		1,914	2,197	283
	そ の 他 の 収 入		187	253	65
	合 計		2,101	2,450	349

（注）各収入は事業区分（セグメント）間の売上高を含んでおります。

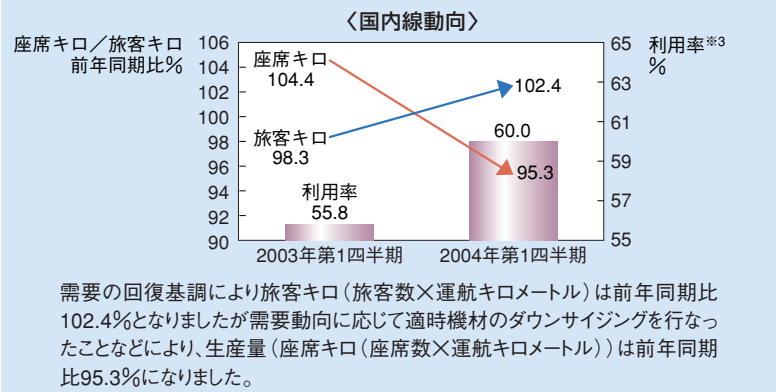
輸送実績

事業年度		前第1四半期累計 2003年4月1日から 2003年6月30日まで	当第1四半期累計 2004年4月1日から 2004年6月30日まで	前年同期比 （％）
国内線	旅 客 数（万人）	1,032	1,058	102.5
	座 席 キロ（千万席キロ）※1	1,584	1,510	95.3
	旅 客 キロ（千万人キロ）※2	884	905	102.4
	利 用 率（％）※3	55.8	60.0	4.2
	貨物輸送重量（千トン）	95	98	103.2
	貨物輸送量（百万トンキロ）	92	96	103.6
	郵便輸送重量（千トン）	15	18	113.4
	郵便輸送量（百万トンキロ）	17	19	111.4
国際線	旅 客 数（万人）	56	94	167.6
	座 席 キロ（千万席キロ）※1	593	623	105.0
	旅 客 キロ（千万人キロ）※2	324	463	142.9
	利 用 率（％）※3	54.7	74.4	19.7
	貨物輸送重量（千トン）	52	57	107.8
	貨物輸送量（百万トンキロ）	256	266	104.0
	郵便輸送重量（千トン）	3	3	110.2
	郵便輸送量（百万トンキロ）	14	14	103.8

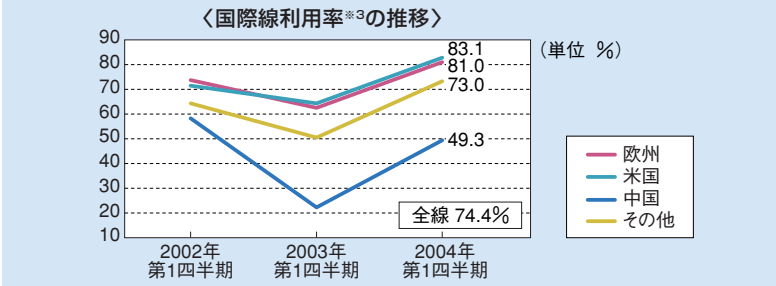
（注）1. 座席キロ：（座席数）×（運航キロメートル）
2. 旅客キロ：（旅客数）×（運航キロメートル）
3. 利用率：（旅客キロ）÷（座席キロ）
4. 国内線＝ANA＋エア・ニッポン（株）＋エア・北海道（株）
＋（株）エア・ニッポンネットワーク
5. 国際線＝ANA＋エア・ニッポン（株）＋（株）エア・ジャパン
6. 国内線、国際線ともにチャーター便を除いております。
7. 国内線深夜貨物定期便実績を含みます。

◆2004年4月～6月期（3か月間）の状況

●国内旅客
ビジネス目的などの個人旅客需要、観光レジャー目的の旅行需要ともに底打ち感が出て順調に推移し、旅客数は前年同期比102.5％に、旅客収入は同106.9％となりました。ゴールデンウィークの旅行需要が予想以上に好調であったことに加え、需要動向によりきめ細かく適合した弾力的な運賃設定を可能とするシステム（Passenger Revenue Optimum System 略称PROS）の導入効果などにより旅客単価は前年同期比104.3％となりました。



●国際旅客
前年同期の旅客需要がイラク戦争とSARSの影響を受け大きく落ち込んだことから、旅客数は前年同期比167.6％と大きな伸びとなっています。方面別に見るとSARSによる影響が最も大きかった中国路線の伸びがとりわけ顕著で前年同期比350％以上となっています。欧米路線もビジネス、エコノミークラスともに堅調に推移しました。旅客収入も旅客需要の回復に伴い前年同期比155.5％と増加しました。



●貨物郵便
国内線貨物は、景況感の回復のもと、深夜貨物便の運航によるトラック輸送からのシフトもあり取扱量は順調に推移し増収となりました。国際貨物は、IT関連等の世界的に活発な荷動きを背景に取扱量は引き続き順調に伸び増収となりました。郵便は国内国際ともに取扱量は前年同期を上回りましたが、収入は競争入札等の影響による単価下落をカバーできず、減収となりました。

環境経営



21世紀の地球環境の問題は、企業としても真剣に取り組まなくてはならない大きなテーマです。とりわけ当社においては航空輸送にともなう環境負荷を軽減させる責務があると考えています。その責務を果たし、当社が持続的に発展していくための環境経営について、久保小七郎常務取締役執行役員に聞きました。

最新の機材を導入し、最大の効率を引き出す

Q ANAでは航空機の騒音に対してどのように取り組んでいますか？

久保 1970年代以降、当時の当社主力機、ボーイング727やボーイング737には全機「減音ナセル」という騒音低減装置を装着したほか、独自に騒音軽減運航方式を研究してきました。当社初的大型機材として、1974年に当時世界で最も低騒音のロッキードL1011を導入。以来、ボーイング767、エアバスA320、ボーイング747-400、777など、つねに最新鋭の低騒音機を導入し、騒音の軽減を図ってきました。そして2008年には開発中のボーイング7E7を導入予定です。

Q やはり、新しい飛行機ほど優れているということでしょうか？

久保 新鋭機は低騒音のみならず燃料効率も高く設計されています。当社は最新鋭機を他社に先がけて積極的に投入するとともに、運航上も燃料効率の良い高度や経路を選択するなど、さまざまな

ANA環境理念

『地球環境への基本的な取り組み』

基本方針

私たちは、限りある資源と地球環境を大切にし、付加価値の高い利用に努め、豊かな社会の実現を目指します。

行動指針

1. 企業活動が環境に与える影響を把握し、環境保全活動の継続的な質の向上に努めます。
2. 環境関連の法律・規則などを守り、さらに自主的な行動をもって一層の環境保全に努めます。
3. 環境負荷の低減を考慮した航空機の運航・整備、空港内ハンドリングなどに努めます。
4. 省資源・省エネルギー、リサイクル、廃棄物の削減に積極的に取り組みます。
5. 環境保全に関する諸活動への参加を通して、社会に貢献します。
6. 社内広報活動などにより、環境保全に対する社員一人ひとりの意識向上を図ります。

1998年策定

省エネ飛行を実践しています。着陸後も地上滑走中はエンジン稼働を抑制したり、スポット駐機中は地上施設から電源供給を受けるなどの省エネ策を施しています。

Q 地球温暖化の主原因といわれるCO₂（二酸化炭素）排出量の低減の見通しはありますか？

久保 燃料効率のすぐれた新鋭機の導入や飛行方法の工夫、実機による訓練にかえてシミュレータによる訓練の実施などによって、当社の単位座席距離（生産量）あたりのCO₂排出量はこの13年間で10%以上減少しましたが、今後も努力を重ね、2007年度までに12%の削減を目標としています。

Q ANAという企業グループ全体での省エネルギーに向けて取り組んでいることは？

久保 コンピューター施設、大規模な航空機整備工場など、各事業所においてこの2年間で10%以上の省エネを達成しました。さらに、グループのホテル事業では、空調などの省エネを進め関東経済産業局長から表彰されるなど、注目をいただいております。

調達是最小にとどめ、繰り返し使い再生する

Q 資源の有効活用として何を行なっていますか？

久保 グループ会社を含め、環境コンプライアンス（法令順守）を徹底させ、確認もしています。また廃棄物を少なくするため、資源

環境負荷の軽減

機材更新で一段と軽減するCO₂排出量

燃焼効率の良い最新機材の積極導入は化石燃料の消費を抑え、CO₂の発生そのものを大きく低減しました。

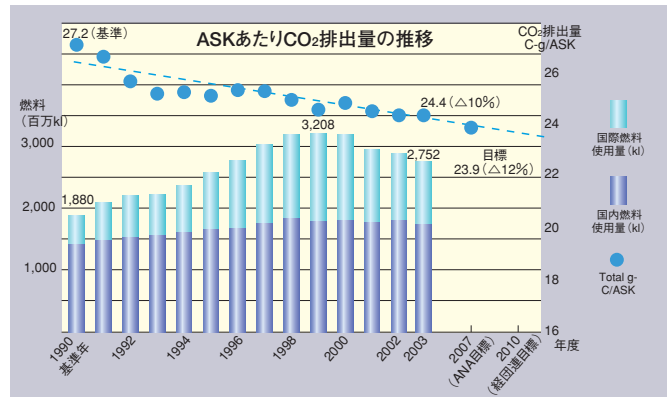
●東京～札幌間の1座席あたりCO₂排出量比較



1座席距離あたりのCO₂発生を13年間で10%改善

ANAでは低燃費の機材の導入と運航の工夫によって、ASK (Available Seat Kilometers: 運航距離×提供座席数) あたりのCO₂発生(※)を90年度比で10%改善しました。

※座席距離 (ASK) あたりのCO₂発生: 1km運航時の1座席あたりのCO₂発生量



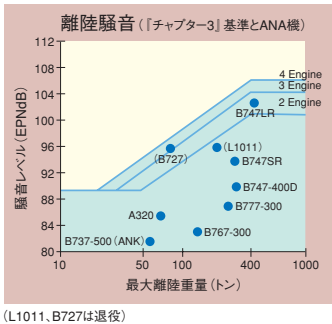
の無駄を省くこと (Reduce) から始め、廃棄する際も再使用 (Reuse)、再生利用 (Recycle) の努力をする、いわゆる3Rを徹底しています。たとえば、お客様がご搭乗時、回収された年間100トン以上にもなる航空券の半券を溶解して、トイレトペーパーにするなどのリサイクルシステムを構築しています。

騒音を軽減する チャプター4型旅客機

ICAO(※)は2001年、航空機騒音基準『チャプター4』(2006年以降製造される航空機に適用)を決定。ANAの航空機材は現在の『チャプター3』基準に十分な余裕を持って適合し、ほとんどが将来の『チャプター4』をもクリアする機材です。

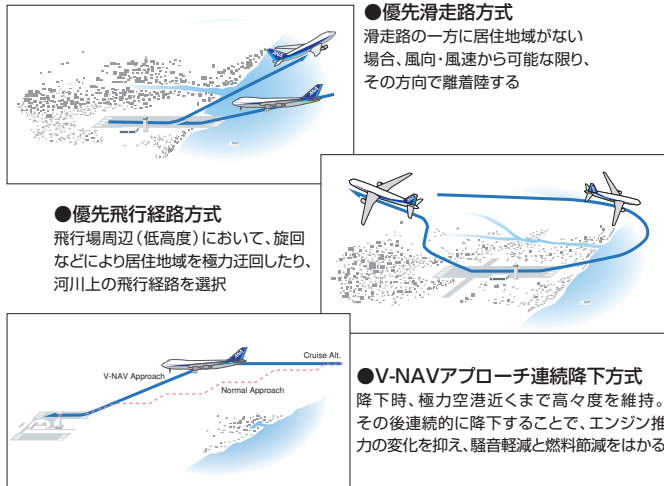
※ICAO: 国際民間航空機関 (国連の下部組織)

※水色のゾーンが『チャプター3』基準に適合



ANAが実施している主な騒音軽減運航方式

当社運航・整備スタッフ、乗員と航空局が協力。数多くの騒音軽減運航方式を提案・検証してきました。



燃料消費・CO₂排出量ともに低減するシミュレータ訓練

1971年以降、ANAの乗員訓練は徐々にシミュレータへの置き換えが進み、現在では審査飛行を含めてほとんどがフライトシミュレータに代替されています。2003年度は、のべ43,800時間の訓練・審査を実施、当社の全使用燃料の11% (東京～札幌10,500往復分に相当) を節減、その分のCO₂排出を抑制しました。



Q 近年、グリーン購入(※)にも力点が置かれているようですが？

久保 事務消耗品やコピー紙については、全社LANでグリーン購入を実施。航空機のペイントから機体水洗の洗剤、冬季の機体防水剤などを、地球にやさしい素材に変更。さらに機内サービス用品、車両、パソコン、印刷物、制服などでグリーン調達を推進しております。

※グリーン購入: 再生品やより環境に良い材料からの製品や省エネ性能に優れた機器などを購入すること



久保小七郎 (くぼ こしちろう)

●Profile

1970年4月ANA入社。法務部長、財務部長等を経て、2001年4月(株)エアー・ジャパン代表取締役社長。2004年4月より当社常務取締役。総務部、法務部、広報室、環境・社会貢献部担当。CSR推進会議議長、地球環境委員会委員長、リスクマネジメント委員会委員長を務める。

Reduce・Reuse・Recycle

無駄を省く3Rの徹底

航空機部品の修理再生はまさに『リユース』（再使用）の象徴。ANAは航空機製造メーカー、監督官庁と協調して修理技術の開発を進めながら再生の拡充をはかり、環境保全面でも成果をあげています。なお、最終的に廃棄せざるを得ない子部品・材料は、積極的に『リサイクル』（再生利用）しています。しかし最も重要なことは、無駄を省く『リデュース』（省資源）の考え方です。当社では機体の塗装材料・方法を変更し化学物質の排出を抑制しています。そのほか客室、営業・事務部門でも“3R”に取り組んでいます。

シートクッションの完全リサイクルに成功！

ANAでは長年研究してきた炭素繊維でのシートクッションの開発に世界で初めて成功。2003年7月からのB767に続き、今年8月からA320型機に装着しています。これは機体の軽量化、耐火性にすぐれ、廃棄時も100%リサイクル可能、他業界からも引き合いが来ています。



再生されるジェットエンジン

ハードなコンディションで運転するジェットエンジンは摩耗します。しかしすり減った部分には金属が盛られるなど、新造時と同じ性能に復元されます。写真は整備後、航空機に搭載される前のエンジンテスト。



社会とのつながり

国際環境絵本コンクール開催

地球環境や自然・生き物・資源（もの）など、大切にしたいことをテーマに募集。第1回コンクールでは世界各国から400点あまりの応募がありました。現在、第2回を開催中です。審査委員長はC.W.ニコル氏、審査委員に長嶋亜希子さん（長嶋茂雄夫人）、環境省環境教育推進室長、東京・大田区立小学校長、モーニング娘の飯田圭織さんをお願いしています。



ボランティア作業風景



2004年より植林事業をスタート

ANAグループ役職員のボランティア参加により全国の空港周辺での植林・育林事業を実施。地域の方々にも加わっていただき、千歳、函館、東京地区などで行ないました。秋には宮崎などでも計画。来年以降も対象空港を拡大して森づくりをめざしています。

サンゴ再生プログラムを推進

地元企業など8社とチームを組んで『美（ちゅ）らサンゴ再生プログラム』を開始。90年代に壊滅したサンゴの再生に取り組んでいます。今後は、インターネットによって生育状況を公開するなど、サンゴの現状とプログラムへの理解を進めていく予定です。



さかなクンと琉球サンゴくん

5月に地元の方々を始め、東京・大阪・福岡のダイバー、グループ会社社員など、のべ150名の参加者とサンゴの植付けを実施。さかなクンや、琉球サンゴくんによる公開シンポジウムも開催。

Q 環境に配慮した経営は、企業が社会的責任を果たす、いわゆるCSR^(※1)の考え方に発展していくのでしょうか？

久保 公共輸送機関であるANAの社会的責任は、まずは安全かつ確実に、日々の航空輸送サービスを提供することに尽きます。その上で昨今注目されるCSRを形成する各要素、トリプルボトムライン^(※2)についても従来にも増して、企業統治、リスクマネジメント、コンプライアンス、情報公開、従業員への配慮など、一層の責任体制強化に努めてまいりました。この結果が格付Treeにも表れ始めていると思います。

※1 CSR (Corporate Social Responsibility) : 企業の社会的責任 ※2 トリプルボトムライン: 企業経営を環境・社会・経済的側面から支えるもの

自然を守り、観光を発展させるエコツアー商品を開発

自然環境を損なわずに自然を対象とする観光を発展させる…。ANAグループでは、自然・歴史文化の保全に責任を持ち、観光を推進するエコツーリズムの考え方を実践し、自然保護への啓発、地域振興の両面に貢献できるようなエコツアーの開発に努めています。



知床五湖の原生林

グループ全社で『緑の羽根』募金

これまで客室乗務員を中心に進められてきた募金活動を、2004年度よりグループ全社で展開しています。145事業所から56万円の募金が集まりました。



環境月間のイベントに出展

渋谷NHK前（東京）と幕張メッセ（千葉）で開催された環境をテーマにした2つのイベント（入場者14万人）にANAグループ3社（ANA・ANAセールス&ツアーズ・ANAホテルズ）が初めてブースを出展。環境絵本コンクールの募集、自然と親しむ旅行商品などを紹介。航空企業グループとしてできる環境貢献を多数提案しました。



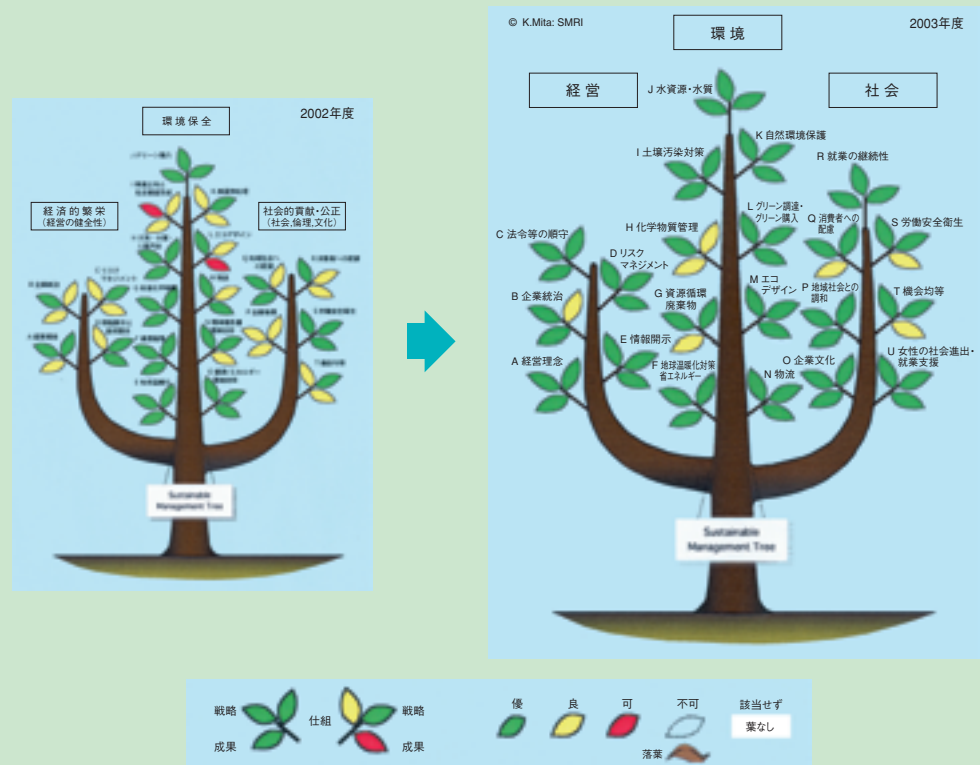
小池百合子環境大臣視察



環境経営格付で「優秀企業」に

ANAグループは2002年度から、環境経営学会（環境経営格付機構）が実施している『環境経営格付』に参加しています。2年目である今回は、国内の一流企業75社の中から『優秀企業』11社に選ばれ表彰を受けました。また、日本経済新聞社による第7回環境経営ランキング（非製造業）では、424社中15位に、前回の米・イノベスト社による評価では世界の主要航空会社中、Aランクで第5位（最終評価13社）となりました。

環境経営格付Tree（2002／2003年度比較）



環境経営学会では文部科学省などの補助金を得て『環境経営格付』を研究・確立し、世界のスタンダード化をめざしています。評価は3分野（経営、環境、社会）、21項目をそれぞれ葉の色（緑、黄、赤）と落葉で表し、日本における有力なCSR^(※1)評価となっています。

2004年度版 ANA環境報告書は9月末の発行予定です。ご希望の方は右記まで kankyou@ana.co.jp / FAX 03-5757-5048

情報ダイジェスト

4月

2004年夏の北海道・沖縄キャンペーンキャラクター『伊東美咲』さんに決定! (キャンペーン期間5/15～10/31)

女優・伊東美咲さんを起用し、『ANA's アドベンチャー北海道』『ANA's パラダイス沖縄』キャンペーン(ANAセールス&ツアーズ主催)を展開。夏の海や風、空気、大地、夏の思い出など、全てを思う存分買い占めようという意味で、“GRAND BAZAR HOKKAIDO ANA” “GRAND BAZAR OKINAWA ANA”と命名!



5月

新キャラクターのポケモンジェットがANA国内線に就航! (5/24～)

ポケモンの新キャラクター『ゴンベ』が描かれた3代目ポケモンジェット、『ピカチュウジャンボ』(B747-400D型機)が運航開始。次の4代目(B747-400D型機)のデザインは小学生から募集し、12月より国内線に就航予定! (募集期間は6月1日から8月31日)



ANA中国キャンペーンに長嶋一茂氏が代打出演! (5/29～)

5月29日から開始されるANA中国キャンペーンのイメージキャラクターとして、長嶋茂雄氏のご長男・一茂氏に代打出演していただくことに決定。最新の中国を紹介していく各種キャンペーンを実施!



6月

『幸せの花 すずらん』を患者の皆様へ! (6/9)

ANAおよびエアーニッポンの客室乗務員は6月9日、全国の赤十字病院など50か所の病院を訪ね、入院患者の皆様方に北海道の『すずらん』(押し花のしおり)をプレゼント。ANAグループの行動指針「社会と共に歩み続けます」に則った社会貢献活動の一環として昭和31年以来、今年で49回目。

第59回定時株主総会開催 (6/25)

10時より東京全日空ホテルにて開催。議決権行使書面および委任状による出席株主を含む出席株主数は52,157名(当日出席者1,265名)、2時間42分にて終了。

7月

羽田～佐賀線 国内深夜貨物定期便就航 (7/7～)

国内線用旅客機材を活用した深夜貨物定期便として、東京(羽田)～札幌(新千歳)間に次いで2路線目となる羽田～佐賀線を7月7日より1日2便(2往復)運航開始。

世界初!! FeliCa^{※1}対応携帯電話および2次元バーコード^{※2}を利用した国際線搭乗手続開始! (7/10～)

成田・関西空港出発の国際線にてパソコン・携帯電話を利用した国際線事前チェックインサービス“eプリチェックイン”^{※3}を開始。出発当日空港でiモードFeliCa対応携帯電話^{※4}あるいはパソコンや携帯電話で取得した2次元バーコードを自動チェックイン機にかざすだけで搭乗券を受け取ることが可能に。

- ※1 ソニー(株)が開発した非接触ICカード技術(FeliCaはソニー(株)の登録商標)
- ※2 従来の線(1次元)のみで構成されるバーコードに対して水平面の広がりを持たせ、より多くの情報を取り込めるバーコード
- ※3 eチケットご利用のお客様を対象に国際線チェックインがパソコンおよび携帯電話にて出発日の3日前から出発時間の1時間前までにお客様ご自身で行なえるサービス
- ※4 “iモード”はNTTドコモの登録商標



ANA、JAL、名鉄が中部国際空港のグランドハンドリング会社『中部スカイサポート(株)』を共同設立 (7/12)

ANA、日本航空インターナショナル、名古屋鉄道の3社は、中部国際空港(開港2005年2月17日予定)におけるグランドハンドリング事業を行う合弁会社『中部スカイサポート(株)』(資本金4億5千万円)を設立。

上海航空とのコードシェア提携を発表!! (7/15)

ANAと上海航空は9月1日より日中航空業界初の双方国内コードシェア運航を開始。お客様に、より利便性の高い便をご提供!

〈対象便〉

東京(成田)～上海	ANA:週7便
大阪(関西)～上海	ANA:週14便 上海航空:週7便
大阪(関西)～東京(羽田)	ANA:週7便
上海～深圳	上海航空:週7便
上海～広州	上海航空:週14便

名古屋(中部国際)～福島線の開設を発表! (7/16)

中部国際空港開港(2005年2月17日予定)にあわせ、名古屋(中部国際)～福島線(直行便)を開設予定。運航便数は1～2往復/日、機材はフォッカー-50(50席/56席)から2005年度中にDHC8-400(74席)に切り替え予定。

※中日本エアラインの運航によるANA便名での共同引受運航を実施予定。



8月

小型機新会社『エアーネクスト』の設立を発表! (8/5)

ANAグループ小型機事業領域の収益性向上を目指し、新会社『エアーネクスト(株)』(資本金5千万円)を8月20日設立。エアーニッポン(株)100%出資で福岡空港を拠点とし2005年6月の運航開始予定。機材は現行ANA所有で、エアーニッポン運航のB737-500型機(126席/133席)を予定。





でひとつ飛び! vol.3

佐賀・長崎

～西九州、歴史とロマン紀行～

佐賀、長崎の両空港を利用して

いにしえの文化や異国情緒が

たっぷりの西九州へ。



佐賀

大正ロマンが息づく旧古賀銀行の内部



悠久の歴史を感じさせる吉野ヶ里遺跡

佐賀・長崎MAP



嬉野温泉「萬象閣 敷島」



長崎



毎年10月7日から3日間開催される
“長崎くんち”の龍踊り



横浜、神戸と並ぶ
チャイナタウン、長
崎新地中華街

旅のスタイル
自由自在!!

—— 佐賀・長崎 西九州キャンペーン ——

『West-Kyushu Style』

2004年10月1日～
2005年3月31日の
毎日出発

ANAで行く、国内パッケージツアー『ANAスカイホリデー』ではこの秋から、佐賀・長崎の魅力を見つめる旅を満喫した西九州キャンペーン“West-Kyushu Style”を展開します。往復の空港は佐賀・長崎・福岡・熊本が利用可能。佐賀・長崎エリアの厳選ホテルからお好みを選べるほか、オプションでANAみどころバス、レンタカー、JRよくばりパスポート西九州が利用できます。

ツアーに関するお問い合わせ先 本誌15ページのANAスカイホリデー予約センターまたは「ANA's九州」「旅ドキ九州」パンフレットをご覧ください。

主 催 ANAセールス&ツアーズ株式会社

ANAグループ株主優待券で通常旅行代金の7%割引でご利用いただけます。



発売中!

*東京・大阪・名古屋・北海道・
沖縄・仙台発がごさい。詳しく
はお問い合わせ下さい。



320畳の大広間は圧巻。45mの量廊下も必見!

◆明治、大正期にタイムスリップ 佐賀市歴史民俗館

貴重な歴史的建物群5棟の総称。明治時代の旧古賀銀行、その頭取の自宅で明治期の和風建築・旧古賀家、大正時代の近代和風建築・旧福田家などだ。どの建物も実際に中に入ってみられる▶佐賀市柳町2-9 ☎0952-22-6849 入館無料



旧古賀家では展示などの催しも行う



佐賀錦の小物も販売。現代風にアレンジしたもの



徴古館

鍋島家12代当主の直映公により、1927年に創設された歴史博物館。鍋島家伝来の大名道具などを展示▶佐賀市松原2-5-22 ☎0952-23-4200 入館大人200円



柿右衛門窯

米のとぎ汁のような温かみのある白さが特徴の柿右衛門。併設の古陶磁参考館で歴代柿右衛門の作品を見学できるほか、日常使いの食器も購入できる▶有田町西部丁352 ☎0955-43-2267



さが風土館 季楽

名物、佐賀牛のステーキもいいが、この店オリジナルのせいろ蒸しで、牛肉のまろやかなおいしさをお試しあれ▶佐賀市大財3-9-16 ☎0120-297-132



復元された建物へ入ることできる



◆弥生時代の風景がよみがえる 吉野ヶ里歴史公園

吉野ヶ里遺跡では、紀元前3〜後3世紀ごろという長い弥生時代のすべての時期の遺構・遺物が発見されている。遺跡を損なわないよう盛土をしたうえで当時の建物などを復元。当時の集落が、その空気感とともによみがえっている▶三田川町大字田手1843 ☎0952-55-9333 入園大人400円



スタッフは弥生時代風ファッション

◆日本三大美肌の名湯 嬉野温泉 萬象閣 数島

嬉野川流域に広がる嬉野温泉は、1200年の歴史ある古湯。単純アルカリ泉の湯は滑らかで肌を包み込むよう。2003年夏にレトロ調の8つの貸切露天風呂をオープンさせたのが「萬象閣 数島」。それぞれ趣向が凝らされハシゴをしたくなる楽しさだ。もちろん宿泊すれば無料で利用できる▶嬉野町大字岩屋川内甲114-1 ☎0954-43-3135



ランプが灯る優しい光の湯



貸切露天風呂のひとつ、かまくら湯

源右衛門窯

有田焼のなかでも紺色の美しさに秀でる源右衛門窯では、今でも薪窯を使い、独特の色合いを守る。作陶風景を見学したら、暮らしに沿うさまざまな器も見よう▶有田町丸尾2726 ☎0955-42-4164



長崎は坂の街。とくに見晴らしのよいグラバー園は、かなりの高台にある。坂を上るのが辛かったものだが、今はずいぶん便利になった。路面電車の『石橋』電停から徒歩1分のところにできたのがグラバー・スカイロード。斜めに上がるエレベーターだが、れっきとした市道だ。これなら、あつという間に高台に出られる。

グラバー園を堪能したら旧香港上海銀行長崎支店記念館や唐人屋敷跡へ。さまざまな海外文化が落とした影が、そこここにうかがえる。建物にも、小さな路地の先にも異国情緒が残る街、それが長崎だ。



和・洋・中の料理がバランスよく供される

◆商人気質が育てた郷土料理 卓袱料理

中国の普茶料理の影響を受けたといわれる卓袱料理。上座、下座のない円卓で、人数分用意された料理を各自取り分けて食べる。平等が信条の国際貿易の街・長崎だからこそ息づいた宴席料理だ。まずは女将の「おひれをどうぞ」の声でお吸い物をいただく。



200年の歴史を誇る老舗料亭「青柳」▶長崎市丸山町7-21 ☎095-823-2281

長崎丸山界隈

なかにし氏の『長崎ぶらぶら節』ですっかり有名になった丸山町。細い坂道を行きつ戻りつするうちに往時の風に吹かれるよう。カステラの名店『福砂屋』もある。料亭「青柳」近くには丸山町のガイドマップも。



気軽に乗り降り 路面電車

運賃は1回100円、500円の1日乗車券なら乗り放題だ。グラバー園、出島、丸山町方面をはじめ、おもな観光地へ路線が延びており気軽に利用したい。



大浦天主堂

ステンドグラスが美しい日本最古の木造ゴシック様式の教会。日本二十六聖人の御霊に捧げられ、彼らが殉教した西坂の丘に向いて建つ。入場大人300円



こちらは日本様式を取り入れた旧ウォーカー邸



グラバー園の最上部、旧三菱第2ドックハウス2階からの長崎港の眺望



長崎が舞台のオペラ“マダム・バタフライ”にちなみ園内に立つ作曲家ブッチーニの像

◆長崎港を望む高台に集まる洋風建築群 グラバー園

長崎の開港と同時に来日したトーマス・B・グラバー氏が南山手の丘に建てたグラバー邸のほか、リンガー邸やオルト邸など、戦災を逃れた本格洋風建築の建物が集まる。高台だけに見晴らしは抜群だ▶長崎市南山手町8-1 ☎095-822-8223 入園大人600円



明治期に福建省泉州出身者により建てられた福建会館



市指定史跡の土神堂



旧香港上海銀行 長崎支店記念館

1904年に建造された長崎市内で最大級の石造りの洋館。国の重要文化財。1階に入れるのはもちろん2階、3階まで上がることができ、3階からの眺めは格別だ。入場大人100円



◆長崎文化に影響をおよぼした中国人の居留地

唐人屋敷跡

1689年から開国まで約170年間の鎖国時代、中国人の居留地となった場所。出島と並び海外に向けた窓口としての役割を果たした。現在も土神堂、観音堂、福建会館などの建築物から往時を偲ぶことができる。近くの長崎新地中華街は当時の唐人屋敷の蔵の跡地だ ☎095-829-1272 (長崎市唐人屋敷推進室)

ANAの株主優待サービス

(2004年9月1日現在)

株主の皆様に、ANAの国内営業全路線でご利用いただけるご搭乗優待をはじめ、ANAグループ各社でご利用いただける株主優待を各種ご用意しております。

ANA国内線ご搭乗優待

◆株主優待券(50%割引)

優待券1枚でANA国内営業全路線片道1区間がご搭乗時片道運賃(小児の場合は小児運賃)より50%割引でご利用いただけます。

3月末で1,000株以上の株主の方に5月下旬に発送致します。

優待券の有効期間は6月から翌年5月末までの1年間で、その間いつでもご利用いただくことができます。

(詳細は右記を参照願います)

◆株主特別優待券(50%割引)

優待券1枚でANA国内営業全路線片道1区間がご搭乗時片道運賃(小児の場合は小児運賃)より50%割引でご利用いただけます。

9月末で1,000株以上の株主の方に11月下旬に発送致します。

優待券の有効期間は12月から翌年5月末までの半年間で、その間いつでもご利用いただくことができます。

(詳細は右記を参照願います)

ANAグループ各社ご優待

3月末または9月末で1,000株以上の株主の方にお一人様1冊発行致します。

- ◆ANA HOTELS(国内)でのご宿泊(30%割引 3枚)
日曜・祝日のご宿泊(50%割引 3枚)
ご飲食(10%割引 5枚)・ご婚礼
会議・一般ご宴会室料(10%割引 3枚)ご優待

- ◆海外・国内パッケージツアー「ANAハローツアー」、「ANAスカイホリデー」商品のご優待(7%割引 各2枚)

- ◆空港・ホテル内売店での買い物ご優待(10%割引 5枚)

- ◆通信販売カタログでのご優待(7%割引 5枚)

ANAグループをもっとご愛顧いただくために

ANA国内線ご搭乗優待内容

株主優待券(50%割引)

- ▶ 優待券発行基準日(注) 3月31日(5月下旬発送)

- ▶ 優待券発行枚数

ご所有株式数	発行枚数
1,000株～4,000株	1,000株につき1枚
4,001株～10,000株	4枚＋超過分2,000株毎に1枚
10,001株～1,000,000株	7枚＋超過分4,000株毎に1枚
1,000,001株～	254枚＋超過分8,000株毎に1枚

※但し1枚未満の端数は切り捨て

(例) 1,000株ご所有の場合→ 1枚発行 5,000株ご所有の場合→ 4枚発行
20,000株ご所有の場合→ 9枚発行

- ▶ 優待券の有効期間 6月1日から翌年5月31日まで(1年間)

※有効期間内はいつでもご利用いただけます。

株主特別優待券(50%割引)

- ▶ 優待券発行基準日(注) 9月30日(11月下旬発送)

- ▶ 優待券発行枚数 「株主優待券」に同じ

- ▶ 優待券の有効期間 12月1日から翌年5月31日まで(半年間)

※有効期間内はいつでもご利用いただけます。

ご利用上の注意

- 本券は国内線航空券片道1区間につき、お一人様1枚が必要となります。
- 株主様ご自身はもちろんのこと、株主様以外の方でもご利用いただけます。
- スーパーシートご利用の場合はスーパーシート料金が別途かかります。
- 本券と当社所定のその他の割引とは重ねてご利用いただけません。
- エアー北海道便(ADK)・フェアリンク便(10月1日よりアイベックスエアラインズに社名変更)(FRI)・中日本エアライン便(NAL)はご利用いただけません。※ANA便名のコードシェア便についてはご利用いただけます。
- 本券ご利用の際は「株主優待券」ご利用の旨をお申し出の上、ANA国内線予約・案内センターにてご予約下さい。
- インターネットからご予約いただく場合には「普通運賃」でご予約下さい。
※チケットレスサービスはご利用いただけません。
- 本券をご利用の際はANA国内発券カウンターまたはANA取扱旅行代理店で航空券をご購入いただけます。また一部取扱いいただけない店舗がございます。
- 季節運航・休止等により、ご利用いただけない場合がございます。
- 本券をご利用になって航空券をお求めの際、航空券自動発売機はご利用いただけません。
- 本券の有効期間内に航空券をお求めになれば、航空券の有効期間内のご搭乗が可能です。但し、「優待証未使用証明書」をご提出いただくことにより、再利用いただけます。
- 本券の有効期間経過後はご利用いただけません。

(注) 基準日 新規に株式をご購入される方は、発行基準日(3月31日・9月30日)の5営業日前までに証券会社にてご購入手続きをお済ませ下さい。次回(2004年11月発行分)は、2004年9月24日(金)が権利付最終日となります。

ANAグループ各社ご優待内容

ANAグループ優待券(お一人様1冊発行)

ANA HOTELSのご優待

ANA HOTELS(国内)でのご宿泊、ご飲食、およびご婚礼、会議・一般ご宴会などの催しにご利用いただけます。
(但し優待割引がご利用いただけないホテルも一部ございます)

◆ご宿泊ご優待(30%割引 3枚)

優待券1枚で1室何泊でもご利用いただけます。ご予約の際は優待券ご利用の旨お申し出下さい。(注)但し釧路・函館は20%割引、稚内は6/1～9/30の間に限り1泊2食付のお一人様料金より10%割引、名古屋は10/7～10/10の間に限り適用対象外、京都は11/1～11/30の間に限り20%割引、松山のアネックスは15%割引とさせていただきます。

◆日曜・祝日ご宿泊ご優待(50%割引 3枚)

優待券1枚で日曜・祝日のご宿泊1泊1室を50%割引でご利用いただけます。ご予約の際は優待券ご利用の旨お申し出下さい。(注)但し9/19、10/10、11/21、11/23は適用対象外とさせていただきます。またご利用は千歳、新潟、東京、ストリングス、大阪、ゲートタワー、広島、宇部、米子、ハウステンボス、熊本に限りです。

◆ご利用期間限定ご優待(2004年6月1日～2004年11月30日)

- ・成田全日空ホテル リニューアルオープン記念ご宿泊ご優待(50%割引 2枚)
- ・ストリングスホテル東京 開業1周年記念ご宿泊ご優待(40%割引 2枚)

◆レストラン・バーでのご飲食時のご優待(10%割引 5枚)

優待券1枚で1回のご精算時にご利用いただけます。
(注)但し函館・名古屋・高松・松山・大分・ラグナガーデンは5%割引とさせていただきます。またホテルにより割引対象外となる施設・商品がございます。



◆ご婚礼のご優待

ご利用いただくホテルによりご優待内容が異なります。詳しくは各ホテルにお問い合わせ下さい。(注)但し稚内・釧路・函館・ストリングス・沖縄ロイヤルビュー・久米島イフビーチではご利用いただけません。

◆会議・一般ご宴会室料ご優待(10%割引 3枚)

会議や一般ご宴会のご利用の際、優待券1枚で室料の10%割引でご利用いただけます。(注)ご利用は東京・ストリングス・大阪・広島・博多に限りです。

海外・国内旅行パッケージツアー商品のご優待

通常旅行代金の7%割引でご利用いただけます。(7%割引 各2枚)
(代理店での申し込みにはご利用いただけません)

【お取扱い】 海外旅行パッケージ商品(ANAハローツアー)
国内旅行パッケージ商品(ANAスカイホリデー)

空港・ホテル内売店での買い物ご優待

国内33空港のANA FESTA(全日空商事エアポートショップ)・全日空商事デューティーフリー直営免税店(ANA HOUSE)・ANAホテル内売店「トリトンゲート」、および国内5空港のエアーニッポン商事直営売店にて1,000円以上お買い上げの際にご利用いただけます。(10%割引 5枚)
(但し一部ご利用いただけない商品がございます)

通信販売カタログでのご優待

ANA機内通信販売カタログANA SKYSHOPをはじめ、全日空商事の通信販売カタログでご購入の際にご利用いただけます。(7%割引 5枚)
(但し機内販売にはご利用いただけません)



国内線 ANA国内線ご予約・ご案内

0120-029-222 24時間受付 年中無休 Vナビ

〈有料〉0570-029-222(携帯電話の場合)

東京 03-3490-8800 大阪 06-6534-8800

札幌 011-726-8800 名古屋 052-962-6211

福岡 092-752-8800 沖縄(那覇) 098-861-8800

22:00～6:30および電話が込み合っている場合はVナビ(音声自動応答システム)でご案内いたします。

おからだの不自由なお客様のためのご相談窓口

ANAスカイアシストデスク 0120-029-377 0120-029-366 9:00-17:00 年中無休

サービスについてのご意見・ご要望窓口

ANAカスタマーデスク 0120-029-787 9:00-17:00 年中無休 (年末年始休)

国際線 ANA国際線ご予約・ご案内

0120-029-333 平日 土日祝 8:00-19:00 9:00-17:00 年中無休

〈有料〉0570-029-333(携帯電話の場合)

ANA HOTELSのご予約・ご案内

ANA HOTELS予約センター(国内) 0120-029-501 03-3505-1181 平日 土日祝 9:00-18:30 9:00-17:00 日祝休 (年末年始休)

ANAハローツアーのご予約・ご案内

ANAハローツアー 株主優待デスク 0120-747-860 03-6251-8644 平日 土日祝 9:30-18:30 9:30-17:30 (年末年始休)

ハローお出かけダイヤル

0570-025860 市内通話料金だけでご利用いただけます。 18:30-17:30 (年末年始休)

03-6251-8688

ANAスカイホリデーのご予約・ご案内

ANAスカイホリデー予約センター

東京 03-6251-8600 大阪 06-6375-8600
名古屋 052-972-8600 札幌 011-222-8600
広島 082-511-8600 仙台 022-263-8600
沖縄(那覇) 098-862-8600 福岡 092-720-8600

※地区により営業時間は異なります。

通信販売のお申し込み・お問い合わせ

全日空商事 ANA SKYSHOPコールセンター 0120-283-029 03-3769-2876 平日 土日祝 9:00-19:00 9:00-17:00 (年末年始休)

ANAインターネットホームページ

ANA SKY WEB 国内線、国際線のご予約、運航案内、発着案内、ANAからのおすすめ情報、キャンペーン&イベント情報などを掲載。

投資家情報をホームページからご覧いただけます

ANA SKY WEB



投資家情報
www.ana.co.jp/ir/

株主優待のご案内、各種手続きのご案内、決算公告、株式/財務データ・レポート、IRイベント、株価情報、FAQ、お問い合わせ、当選情報

